

知って得する

# お歯なしシリーズ



今回のテーマ：ご存じですか？「マウスガード」

毎日、暑い日が続きますが、皆さんお元気ですか？夏になると冬が恋しく、冬になると夏を恋しがらる…人間って勝手ですね。



今回はスポーツに付き物の「ケガ」についてお話ししましょう。ギラギラの太陽の下、真っ黒になってクラブ活動に励む中・高生のパワ―には毎年のことながら、脱帽です(笑)。しかしながら、運動量の増加に伴い受傷率もアップします。夏の炎天下では注意力も低下し、ほんの少しの油断も大惨事につながりますね。私の医院にも、転んだり、選手同士が衝突をして歯を折ってしまい、慌てて駆け込んで来る学生がたくさんいます。手・足の骨折と同様、歯の骨折も大ケガの一つです。そうなる前に「マウスガード」の使用をお勧めします。歯や口の周りのケガを防ぐのはもちろん、脳振と

うの予防にも効果的です。マウスガードは口の中に自然にできる空隙(すきま)を埋める役割をし、常に上顎と下顎が一番安定した状態を作ります。市販のマウスガードもありますが、歯科医院で作るカスタムメイドのマウスガードは使用する人の歯型を採って、さらに競技種目に適したカットを加えることで、会話もスムーズにできる上、全く苦しくありません。百聞は一見にしかず…ぜひあなたの目でお確かめください！



歯学博士

小山和彦

浜松市中区佐鳴台1-12-8

☎ 053-452-0520(代表)

<http://www.haishade.com>